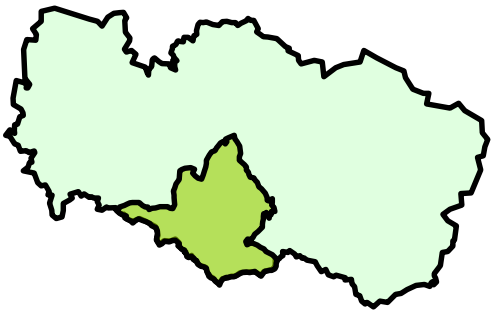
西大田地区（にしおおた）
振興会連絡協議会

所在地：〒722-1625
世羅町大字重永 62 番地
（西大田自治センター内）
電　話：0847-27-0001
ﾌｧｯｸｽ：0847-27-0200
e-mail：nishioota-jc@mail.mcat.ne.jp
HP：http://www.nishioota-jc.org/



人　口：1,698 人
世帯数：755 世帯（令和４年３月末現在）

地区の紹介

西大田地区は、世羅町の南側で中央に位置し、国道 432 号沿いの盆地である。 三原市の久井町や大和町と隣接する。北部には果樹園や花観光農園が連なっている。

西大田地区振興会連絡協議会の活動が発端となって、テント販売から始めた地元の農産物を取り扱う「四季園にしおおた」は、年々売り上げを伸ばしている。

西大田地区振興会連絡協議会は、1990 年（平成 2 年）9 月 29 日に設立され、9 つの振興会組織から成る。各集落の自主的な活動を継承発展させていくことをめざして相互に連携し、集落自治の充実と西大田地区の活性化を図ることを目的に活動している。

また、各地で災害が多発している現在、災害に強い西大田地区をつくるためにも、日頃からの協力体制づくりに取り組んでいる。そのため、色々な行事や地域の作業等を通してのつながりと、暮らしの中でお互いに声をかけ合う「ゆるやかな見守り活動」を通じて、緊急時にも声をかけ合う「安心・安全な地域づくり」を推進している。

主な活動

ふれあいサロン・友愛弁当とふれあい訪問
敬老会・地区民体育大会・ふれあい祭り
人権講座・さわやかスポーツ教室・料理教室
世代間交流事業・高齢者防犯モデル地区活動
見守り活動・八十八ケ所めぐりウォーキング等

廃万福寺塔婆

西大田自治センター

文化財等

【県指定文化財】
万福寺跡・神田第２号古墳
廃万福寺塔婆・木造阿弥陀如来坐像

【町指定文化財】
廃光明寺宝篋印塔・絵本墨書大般若経
丸小山経塚出土品・木造阿弥陀如来坐像
木造薬師如来立像残欠　ほか

地域づくりビジョン

目　標　①地域 づくり：地域住民が輝いて生きる活力あるまちづくり
②農　　業　：世羅台地の豊かな自然を活かした夢ある農業の振興
③地 域 福 祉：希望と安心のもてる福祉のまちづくり
④教 育 活 動：未来への希望に満ちた学校・社会教育の創造